

令和3年度実施分 野田市市民活動団体支援補助金 取組事例集

野田市市民活動団体支援補助金は、市民の積極的な参加によるまちづくりの進展に寄与することを目的に、NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体の「組織の運営又は自立の強化を図る取組」や「事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組」に対し、平成29年度に創設されました。

本事例集は、令和3年度に実施した市民活動団体の協力を得て作成しました。

野田市 市民生活部 市民生活課

令和4年8月 発行

目 次

(1)	市民活動団体支援補助金について	P 1
(2)	対象団体の要件	P 1
(3)	補助金の種類等	P 2
(4)	令和3年度交付団体の取組状況	P 3
	1) 組織基盤強化支援	P 4
	①野田よさこい躍り協議会	P 4
	②NPO法人 まめ塾	P 5
	③爆笑 星の座	P 6
	④千葉PECSサークル	P 7
	⑤野田スクエアダンスクラブ	P 8
	⑥あいねこ	P 9
	⑦マミック ウィンド	P 10
	⑧ラムネのビー玉	P 11
	2) 事業発展支援	P 12
	①野田マジッククラブ	P 12
	②介護・認知症の家族と歩む会・野田	P 13
	③雲雀ハーモニカクラブ	P 14
	④大江戸相撲甚句会	P 15
(5)	これまでの交付実績	P 16

（１）市民活動団体支援補助金について

NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体（以下「市民活動団体」という。）の組織の運営や自立の強化を図る取組及び事業の発展や組織の体制の強化を図る取組に要する経費に対して補助金を交付するものです。

（２）対象団体の要件

① 補助金の交付対象となる市民活動団体は、次のいずれにも該当する団体です。

- ・野田市市民活動支援センターの登録団体であること。
- ・市内に事務所又は活動の場を有すること。
- ・構成員が５人以上であること。
- ・団体の運営に関する定款又は規約を定めていること。
- ・「組織基盤強化支援の補助」にあつては設立後５年未満の団体、「事業発展支援の補助」にあつては設立後５年以上の団体であること。（２ページに記載の「（３）補助金の種類等」参照）

② 次のいずれかに該当する市民活動団体は、補助金の交付の対象になりません。

- ・宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする団体。
- ・政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする団体。
- ・特定の公職（公職選挙法（昭和２５年法律第１００号）第３条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする団体。
- ・補助金の交付を申請する年度にこの補助金以外に本市又は国若しくは他の地方公共団体から補助金の交付その他金銭の給付を受ける団体。

(3) 補助金の種類等

補助金の種類は、【組織基盤強化支援】と【事業発展支援】の2種類になります。

補助金の種類	組織基盤強化支援	事業発展支援
補助金額	10万円以内	20万円以内
補助率	10分の9以内	10分の8以内
目的	組織の運営又は自立の強化を図る取組に対する支援	事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組に対する支援
対象団体 [※]	設立してから5年未満の団体	設立後5年以上の団体
交付回数	1団体1回までとし、3年を限度として継続申請できます。ただし、1年ごとに書類審査が必要です。	新たな内容であれば1団体あたり3回まで交付します。ただし、2回目以降の申請はそれぞれ最低3年後以降とします。
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員の拡大に要する経費 ・ 人材の育成に要する経費 ・ 市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・ 組織の運営に要する経費 ・ その他組織の運営又は自立の強化を図るため市長が必要と認める経費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員の拡大に要する経費 ・ 人材の育成に要する経費 ・ 市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・ 組織の運営に要する経費 ・ その他事業の発展又は組織の体制の強化を図るため市長が必要と認める経費

※令和3年度分交付対象団体の基準日は令和3年4月1日です。

(4) 令和3年度交付団体の取組状況

■組織基盤強化支援（設立5年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
継続 3年 目	野田よさこい躍り協議会	新曲をオンライン動画配信によりPRするためのプロモーションビデオの制作	100,000円
	NPO法人 まめ塾	プログラミング教室開催のためのロボットアームのレンタル	70,785円
	爆笑 星の座	新規団員募集のための宣伝やチラシ作成のためのパソコン・プリンターの購入	95,971円
継続 2年 目	千葉PECSサークル	研修会や講演会による啓発活動及びスクリーンの購入	100,000円
	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の講師謝礼	29,250円
	あいねこ	動物愛護のための保護猫の捕獲器の購入等	100,000円
新規	マミック ウインド	合奏曲のレパートリーを増やすための楽器（シロフォン）の購入	100,000円
	ラムネのビー玉	居場所利用児童の昼食やミニおやつ子ども食堂開催のための備品・消耗品の購入等	100,000円
合 計			606,006円

※NPO法人まめ塾及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、補助事業の一部を実施することができませんでした。
爆笑星の座は、補助事業の清算により減額となりました。

■事業発展支援（設立5年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
野田マジッククラブ		マジック演目幅の拡大とマジック技術の向上を図るための撮影・映写機一式購入	184,400円
介護・認知症の家族と歩む会 ・野田		認知症講座、ワークショップ等の開催	135,000円
雲雀ハーモニカクラブ		会員の増員を図るためのホームページの作成	120,000円
大江戸相撲甚句会		相撲甚句公演用衣装の購入	200,000円
合 計			639,400円

※野田マジッククラブは、補助事業の清算により減額となりました。

1) 組織基盤強化支援

①野田よさこい躍り協議会（継続3年目）〈令和元年度採択〉

代表者	伊藤 郁江	担当者	伊藤 郁江	
連絡先	070-3300-4351 (代表者)			
設立年月日	平成29年 6月	会員数	6団体	
入会資格	よさこい躍りを通して街づくりに興味がある 団体・個人			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> よさこいを通じて街づくりに参加する。 市内外のイベントに参加して、野田市の新乱舞曲「願 GALA！」を披露し、野田市の良さをアピールする。 			
ホームページ	https://m.facebook.com/nodashi.PR.tai/			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	まちづくり／子どもの健全育成／他団体との連携・助言・援助等		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和元年度	オリジナルCD・DVDの作成	100,000円
令和2年度	よさこい躍り普及のための蛙のお面（400ケ）の購入	100,000円
令和3年度	新曲をオンライン動画配信によりPRするためのプロモーションビデオ（PV）の制作	100,000円

- 動画撮影に関わってくださった関係各位の皆様とは多くのディスカッションを通してより深い関係を築き上げたと思います。
- 魅力推進課から撮影場所との連絡、承認を取ってくださる等大きな協力をいただきました。
- 鈴木有市長には今後も野田市の魅力アップにつなげてもらうようお願いがございました。

《実施した取組の写真》

乱舞曲「願 GALA!」PV のDVD表紙



関宿ひまわりの里での演舞



鈴木有市長とマスコットキャラクター



※このPV は上記の URL からご覧になれます。

1) 組織基盤強化支援

②NPO法人まめ塾（継続3年目）

＜令和元年度採択＞

代表者	岩瀬 亮	担当者	岩瀬 亮	
連絡先	〒278-0052 野田市春日町 48 番地の 17 mamejuku@gmail.com (代表者)			
設立年月日	平成 30 年 3 月 27 日	会員数	10 人	
入会資格	特になし			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の子もたちの学習を幅広くサポートする学習指導事業 ・ いきいきとした地域社会をつくるお手伝いをする地域活性化事業 			
ホームページ	https://mamejuku.org/			
主な活動地域	市内全域			
活動分類	主な活動	社会教育		
	従とする活動	まちづくり／子どもの健全育成		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和元年度	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000円
令和2年度	プログラミング教室で使用する機材の賃借 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。	—
令和3年度	プログラミング教室開催のためのロボットアームレンタル	70,785円

- ・ ロボットアーム de プログラミング教室では、ロボットアームとドローンを用いて模擬物流ラインをつくり、荷物（ブロック）を自動で運ぶプログラミングを学んで実践しました。子どもたちが楽しそうにプログラミング学習に取り組んでくれたことが、一番の成果です。
- ・ 年度後半は、新型コロナウイルス感染症拡大の関係で思うような活動ができなくて残念です。
- ・ ロボットアームやドローンを活用したプログラミング教室の需要が結構あることがわかりました。来年度はもう少し回数を増やして定期的な開催をしていきたいと考えています。

《実施した取組の写真》

ロボットアーム de プログラミング教室



ロボットアーム



1) 組織基盤強化支援

③爆笑 星の座（継続3年目）

＜令和元年度採択＞

代表者	星野 進	担当者	星野 進	
連絡先	〒278-0048 野田市桜の里 3-7-18 04-7107-8135 (代表者)			
設立年月日	平成 29 年 8 月 1 日	会員数	10人	
入会資格	活動に賛同し協力出来る方、週 1 回程度の稽古に参加出来る方			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • おめでたい七福神踊りや笑いを誘うコミック踊り、獅子の舞いを中心に年間行事の季節感を取り入れながら手造りの面、衣装、小道具にて各施設、病院、町内イベントなどの依頼にて活動しております。 • 子ども用七福神衣装も揃えております。 			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	保健・医療・福祉／まちづくり／観光の振興		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和元年度	音響機器の購入	100,000円
令和2年度	福祉施設訪問用の名入りTシャツ、新演目衣装の購入	100,000円
令和3年度	新規団員募集のための宣伝やチラシ作成のためのパソコン・プリンターの購入	95,971円

- パソコン及びプリンターの購入により、今までは会員の物を借りていましたが、いつでも使えるようになり、座員募集のチラシ作成や練習日等の座員への連絡徹底のために役立てています。
- 残念ながら中心になっていた座長が昨年9月に亡くなりましたが、代表を中心に座長の志を継いで更にもみんなで精進して行こうと団結し、声掛けをしたところ2名の方が入会しました。
- コロナがどうなるのかですが、落ち着いてくれば各種施設、団体から声がかかると思います。

《実施した取組の写真》

購入した
パソコン・プリンター



団員募集チラシ



1) 組織基盤強化支援

④千葉 PECS サークル（継続2年目）＜令和2年度採択＞

代表者	永田 洋	担当者	永田 洋	
連絡先	080-6553-4020 (代表者) rsc77698@nifty.com (代表者)			
設立年月日	平成29年 4月1日	会員数	20人	
入会資格	自閉症スペクトラム症の児童及び成人の方への コミュニケーションを学びたい方			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年に4、5回主に中央公民館にて勉強会を開催しています。 ・PECS(Picture Exchange Communication System)を使った絵カード交換式コミュニケーションを学びます。 ・年に1回程度、講師を招聘して研修会を開催します。 			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	社会教育／人権の擁護・平和推進／子どもの健全育成		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和2年度	ペクスカード普及研修会の開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部実施できませんでした。	62,000円
令和3年度	研修会や講演会による啓発活動及びスクリーンの購入	100,000円

- ・購入したスクリーンを使っての研修会等で PECS の概要や使い方を動画により説明することができました。
- ・外部講師の講演会を2回開催し、オンラインでも行ったことにより、市外や県外から参加することができ、また、対面式での開催では先生に直接お会いし質問ができるなど様々なニーズに沿うことができました。
- ・コロナ禍でもオンラインでの研修会を定期的で開催することで情報交換や悩みなどの解消になりました。
- ・新たに当団体の活動を知って入会した方が2名いたので、来年度はさらに入会希望者の獲得に努めたい。

《実施した取組の写真》

講演会
令和3年10月24日
総合福祉会館
購入したスクリーンを活用



1) 組織基盤強化支援

⑤野田スクエアダンスクラブ（継続2年目）〈令和2年度採択〉

代表者	榊原 節子	担当者	榊原 節子	
連絡先	080-5178-9135 (代表者) spyg65a9@festa.ocn.ne.jp (代表者)			
設立年月日	平成31年 1月14日	会員数	6人	
入会資格	①野田スクエアダンスクラブの初心者講習会を終了した者 ②初心者講習会を終了したクラブの代表者から移籍要請を受け当クラブの運営委員会で承認した者			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 本会は、アメリカンスクエアダンスを通じて健康維持、アンチエイジング、脳トレ、認知症対策、友人作り、楽しさの共有の取り組みにより、平和な社会調和に貢献する。 また、普及に努め、国内外の愛好者相互の親睦と他世代間の交流を図る。 			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	—		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和2年度	(スクエアダンス講習会開催のための講師謝礼) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。	—
令和3年度	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の講師謝礼	29,250円

- コロナ禍のため練習会（ビギナー講習を含む。）は、当初予定していた回数は出来なかったが、バトン、マスク着用、換気、手指消毒等の感染対策を行い、時間割を工夫し、クラブ員とビギナー生の総練習から始めて、2期生のクラブ員はメインストリームの講習を修了し、3期生はビギナー講習を修了し、3期生2人が一般社団法人日本スクエアダンス協会に加入し、4月にはクラブ員になることとなった。
- 7月に練習会を再開し、近隣のクラブ（千葉県・埼玉県）に「例会のお知らせ&応援ダンサー募集のお知らせ」を配り参加を募り、新しく応援して下さる方が増えた。
- クラブ運営として透明性・公平性は大事だが、一番大事なことはコミュニケーションだと痛感した。

《実施した取組の写真》 新型コロナウイルス感染予防対策を実施した上でのスクエアダンス講習会



南コミュニティ会館
令和3年12月20日



1) 組織基盤強化支援

⑥あいねこ（継続2年目）

＜令和2年度採択＞

代表者	栗原 智美	担当者	栗原 智美	
連絡先	aineko.noda@gmail.com (代表者)			
設立年月日	平成31年 1月20日	会員数	27人	
入会資格	動物愛護・福祉、保護猫活動に興味のある方			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保護猫のための譲渡会の開催 TNR活動・地域猫活動のお手伝い、推進 猫の避妊去勢手術の推進 動物愛護・福祉についての啓発活動 			
ホームページ	https://aineko-noda.com			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活動分類	主な活動	環境の保全		
	従とする活動	保健・医療・福祉／まちづくり／地域安全活動		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実施内容	補助金額
令和2年度	保護猫用の捕獲器、輸送用キャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000円
令和3年度	動物愛護のための保護猫の捕獲器の購入等	100,000円

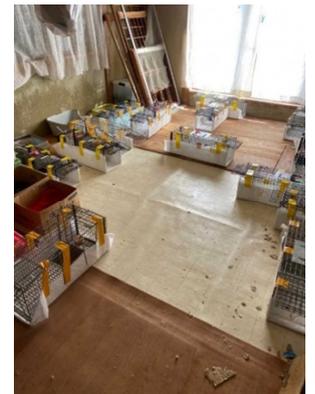
- ・捕獲機6台を購入し、前年度補助金で購入した4台と合わせて10台になり、複数の現場で活用でき、207匹の猫を捕獲することができました。
- ・里親を見つける保護猫譲渡会は、ホームページ等SNSで発信したところ大反響があり、来場者数が533人もありました。また、前年度の実績総数333件に比べ、令和3年度は1,373件と急増しました。
- ・あいねこという猫に関して相談する団体ができただけで、個人の方の相談から、地域の自治会の方、企業、市議会議員の方からご相談を受け、市役所環境保全課と連携し、猫と人、市民の方に寄り添い問題解決と一緒に取り組み、猫以外の様々な問題も関係各所にご相談し、向上に貢献できたと思います。

《実施した取組の写真》



多頭飼育崩壊現場

令和4年1月27日



1) 組織基盤強化支援

⑦マミック ウィンド（新規）

〈令和3年度採択〉

代表者	川本 あゆみ	担当者	安間 枝里	 <p>ファミリーコンサート</p>
連絡先	電話 070-4116-7707（事務所） メール mamic.wind@gmail.com（事務所）			
設立年月日	H30年 12月7日	会員数	16人	
入会資格	活動の趣旨に賛同、協力でき且つ音楽経験のある母親			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・母親達が集まるプラスバンドで吹奏楽を地域イベントや自主企画を通して、団員、その子どもや地域の子ども達と交流を図り音楽を楽しむ場を提供する。 ・子育て世帯の母親の息抜きの場となるよう子育て支援活動を図る。 			
ホームページ	https://mamic-wind.amebaownd.com/			
主な活動地域	市内全域			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	まちづくり、子どもの健全育成、観光の振興		

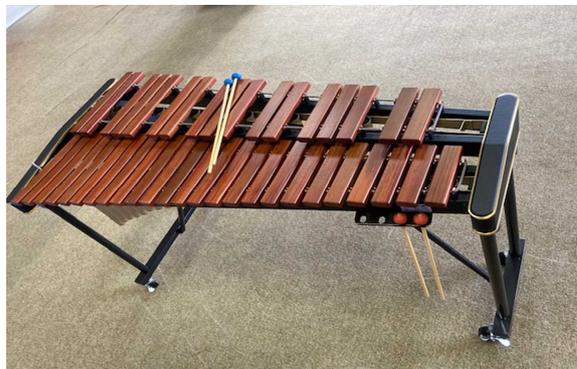
令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
合奏曲のレパートリーを増やすための楽器（シロフォン）の購入	100,000円

- ・楽器が増えることで、練習意欲や合奏効果、曲のレパートリーが増えた。
- ・演奏会で活用したことで、地域と子供の交流（楽器体験）や、団体の魅力、楽しさをPRすることもできた。
- ・今後も地域と交流できる楽しい演奏会を企画しながら、団員募集にも繋げていきたい。

《実施した取組の写真》



〈購入したシロフォン〉
令和3年5月28日撮影



〈関宿幼小合同音楽会ドリームコンサート〉
令和3年12月5日撮影

1) 組織基盤強化支援

⑧ラムネのビー玉 (新規) <令和3年度採択>

代表者	山崎 こず恵	担当者	山崎 こず恵	
連絡先	070-4145-8647 (代表者) biidama.pikapika@gmail.com (代表者)			
設立年月日	令和元年 10月1日	会員数	11人	
入会資格	特になし			
活動内容	全ての子ども、また、その子どもに関わる大人たちが、居場所を通し、よりそいあい、共感し合うことで、心身の負担を軽減できる安心して一息つける場を提供する。			
ホームページ	https://biidamapikapika.wixsite.com/ramune2			
主な活動地	市内 (南部地区)			
活動分類	主な活動	子どもの健全育成		
	従とする活動	社会教育/地域安全活動/他団体との連携・助言・援助等		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
居場所利用児童の昼食やミニおやつ子ども食堂開催のための備品・消耗品等の購入	100,000円

- ・目標としていた活動については、コロナ禍で制限のある中で感染対策をしながら実施し、子ども達にも良い経験になりました。また、不登校の子ども達の居場所については、毎月「ビー玉タイムズ」の新聞を発行し、地域の方に認知してもらいました。
- ・子ども達本人から「学校へ行くことはとても大事なことだとわかる。でも行きたくないから行かないのではなく、行けないのだ。だだけ行けないからって、家に一人であるより多くの人と知り合えてよかったと思う。」と子ども自身も大きく成長していると感じます。

《実施した取組の写真》



《シュレッター》



《図書》



《プリンター》



《ラミネーター》



《IH卓上コンロ》

2) 事業発展支援

①野田マジッククラブ

〈令和3年度採択〉

代表者	藤掛 忠雄	担当者	藤掛 忠雄	 <p>〈ボランティア訪問風景〉</p>
連絡先	04-7124-0866 (代表者) tadfujika1123@ksj.biglobe.ne.jp (代表者)			
設立年月日	平成19年 4月1日	会員数	14人	
入会資格	野田市及び野田市近隣に在住する方			
活動内容	マジック技術の向上と研鑽を通じて、会員相互の親睦と融和を図り、あわせて地域社会への参加や、いろいろな施設へのボランティア訪問により、皆さまに「驚きとワクワク感」をお届けしております。			
ホームページ	https://nodamagic.jimdofree.com			
主な活動地域	市内全域			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	まちづくり		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
マジック演目幅の拡大とマジック技術の向上を図るための 撮影・映写機器一式購入	184,400円

- 今まで、広い会場でのクローズアップマジック（テーブルマジック）は後方からは見えにくいため敬遠してきましたが、スクリーンに拡大投影することで見え易くなりましたので、今後皆さんにより多くのマジック演目を楽しんで戴けると思います。
- 講師の講習内容を詳細に録画し、フォローアップで活用できるため、会員のマジック技術の向上が図れるようになりましたので、今後皆さんによりハイレベルなマジックをお見せできると思います。

《実施した取組の写真》

〈購入した撮影・映写機器一式〉



2) 事業発展支援

②介護・認知症の家族と歩む会・野田 <令和3年度採択>

代表者	北川 邦彦	担当者	北川 邦彦	
連絡先	〒270-0235 野田市尾崎 837-54 川間 KSビル 202 ao31212@s6.dion.ne.jp (代表者) 090-5509-5398 (代表者)			
設立年月日	平成 26 年 7 月	会員数	19 人	
入会資格	特になし			
活動内容	講座・分かってください認知症は病気です ・ことばの力体験会～症状の改善は家族のことば ・サポーターとパートナーの違い			
ホームページ	FB https://www.facebook.com/kazokutoayumukai			
主な活動地域	市内全域及び周辺			
活動分類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	社会教育/まちづくり		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
認知症講座、ワークショップ等の開催	135,000円

- われわれの活動の成果が得られた最大の要因は、野田市の街づくり・福祉政策・市民活動支援があったことです。象徴的存在が「市報のだ」の紙面づくりでした。
- 講座に多くの認知症の介護に苦しんでいる方々が参加して頂き、その中から「自分の友人知人の相談を個別に聞いて欲しい」との要望を頂き訪問相談が始まりました。友人と一緒にということもあり本音を語って頂く事ができ、家族の方の対応が少しずつ変化し回数を重ねると明らかに当事者・家族に大きく変化が見られ穏やかな日常を取り戻されました。市民同士の助け合いから始まり、我々も関連する市民活動団体との協働により市民の悩み解消にお役に立てたと感じています。これは大きな気づきとして我々が目指していた事に一步近づくことが出来ました。これを参考にこれからも市民同士の助け合い、関係団体などとの協働を積極的に進めていきます。

《実施した取組の写真》

個人相談



講座風景



2) 事業発展支援

③雲雀ハーモニカクラブ

<令和3年度採択>

代表者	横田 良一	担当者	佐藤 保雄
連絡先	〒278-0037 野田市野田 278 04-7125-6622 (代表者) 080-1065-2465 (代表者) hinoya@castle.ocn.ne.jp (代表者)		
設立年月日	平成 11 年 8 月	会員数	19人
入会資格	特になし		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーモニカの練習会 ・定期発表会及び七夕演奏会 ・ボランティア演奏会 ・関係団体への出演 		
ホームページ	https://hibari-harmonicaclub.com/		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ	
	従とする活動	-	

令和3年度事業報告

実施した事業の内容・成果・気が付いたことなど

実施内容	補助金額
会員の増員を図るためのホームページの作成	120,000円

- ・ハーモニカの裾野を広げ、会員の増員を図るためのホームページを作成し令和3年7月に開設した。
- ・併せて、依然として続くコロナ禍で行える活動としてホームページを活用し、在宅で学習できる環境を作ることを目標に、会員の練習ツールとして活用を開始した。
- ・ホームページを周知するため、団体の活動紹介と合わせてアクセス用のQRコードやURLを掲載した会員募集のチラシを作成し、会員に配布するとともに公民館等に配架した。
- ・コロナ禍で活動が極端に制限されている中で、会員の努力により新規希望の方が5名参加した。
- ・今後、ホームページを随時更新して活用していきたい。

《実施した取組の写真》



<令和3年7月に開設したホームページ>



<会員募集チラシ 令和4年3月>

2) 事業発展支援

④大江戸相撲甚句会

〈令和3年度採択〉

代表者	瀬下 和彦	担当者	一島正三 塩飽昭司	
連絡先	〒278-0022 野田市山崎 2702-65 04-7125-6237 (代表者) 090-2461-3986 (代表者)			
設立年月日	平成 27 年 4 月 5 日	会員数	22 人	
入会資格	特になし			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 各種会合及びイベント等で出演依頼があり、相撲甚句の公演（野田市わんぱく相撲大会、花の会 30 周年記念行事、市内各老人ホーム、野田市内各県人会等への出演） 大江戸甚句会館での各団体懇親会での相撲甚句・スコップ三味線等の公演 			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域			
活動分類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	保健・医療・福祉/まちづくり/観光の振興		

令和3年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施内容	補助金額
相撲甚句公演用衣装の購入	200,000円

- 野田市補助金による、衣装の購入ができ、野田市を中心としたイベントでの公演の出来栄への向上が図れたことで、コロナ後の野田市各種イベント等公演再開時には是非参加し盛り上げたい。
- コロナ禍において、大江戸相撲甚句会の存在をアピールするための手法（DVDでの活動紹介等）を確立できた。
- 野田市補助金を支給いただくにあたり、大江戸相撲甚句会の運営見直しを図り、個人頼りの運営から、会の規約見直しを始め団体としての活動に変革したことで、ボランティア団体としてのレベルアップが図れた。

《実施した取組の写真》

令和3年12月10日撮影



購入した公演用衣装



新衣装での公演風景（大江戸甚句会館）



(5) これまでの交付実績

<令和2年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 2 年 目	1	野田よさこい躍り協議会	よさこい躍り普及のための蛙のお面の購入	100,000円
	2	NPO法人まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	—
	3	爆笑 星の座	福祉施設訪問用の名入りTシャツ、新演目衣装の購入	100,000円
新規	4	千葉PECSサークル	ペクスカード普及研修会開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000円
	5	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の開催のための講師謝礼	—
	6	あいねこ	保護猫用の捕獲器、輸送用のキャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000円
小計				362,000円

※NPO法人まめ塾、千葉PECSサークル及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の補助事業の全部又は一部の実施が難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、令和3年度以降に実施することとなりました。

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	認定NPO法人東葛後見人の会 野田支部	市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000円
2	園芸ファーム お〜い船形促進隊	園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の開催	200,000円
3	野田エコライフ推進の会	温暖化防止のための啓発資料の作成	100,000円
4	特定非営利活動法人 そい・びーんず	NPO法人活性化のための入会案内パンフレット作成	90,000円
小計			530,000円

令和2年度(10団体)	合計	892,000円
-------------	----	----------

＜令和元年度交付団体＞

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 3 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	野田もの知りクイズ集の作成	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	オープンガーデンのポスター等の作成、研修会の実施	100,000 円
新規	3	野田よさこい躍り協議会	オリジナルCD・DVDの作成	100,000 円
	4	NPO法人まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000 円
	5	爆笑 星の座	音響機器の購入	100,000 円
小 計				500,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	特定非営利活動法人野田子ども劇場	映画上映会の開催	200,000 円
2	特定非営利活動法人 野田市総合型地域スポーツクラブ	サッカーゴールの購入、指導者養成講習会への参加	190,000 円
3	おもちゃ病院 野田	のぼり、横断幕、案内板の作成、修理用消耗品の購入	70,000 円
小 計			460,000 円

令和元年度（8団体） 合 計	960,000 円
----------------	-----------

<平成30年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 2 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集の作成等	100,000円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000円
新規	3	学習支援ボランティア	コピー機の購入等	200,000円
小 計				400,000円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	NPO法人学区安全サポートクラブ	パソコン等の購入、会報の作成	300,000円
平成30年度(4団体) 合 計			700,000円

<平成29年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
新規	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集等の作成	100,000円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000円
小 計				200,000円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	むぎの会	音響機器の購入	300,000円
2	野田市中途失聴者・難聴者の集い 「みみづくの会」	特別記念講演会 「耳・聞こえの後援会」の実施	280,000円
3	唄と踊りとお話と 直寿会	ミニバトン、花笠等の購入	110,000円
4	野田のてんとう虫を守る会	テーブル等の備品、消耗品の購入	96,000円
5	尾崎・子供を守る会	雨具、帽子等の購入	142,000円
小 計			928,000円

平成29年度(7団体) 合 計			1,128,000円
-----------------	--	--	------------

野田市役所 市民生活部 市民生活課

住所：野田市鶴奉7-1 野田市役所 2階

電話：04-7125-1111（内線3973）

野田市市民活動支援センター

住所 野田市鶴奉5-1 総合福祉会館3階

電話 04-7197-1543

FAX 04-7197-1643

メール noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp